

避難情報の入手

紀美野町・和歌山県が発表する避難情報

紀美野町ホームページ <http://www.town.kimino.wakayama.jp/>

防災わかやま <http://bousai-portal.pref.wakayama.lg.jp/>

防災わかやまメール配信サービス <http://bousai-portal.pref.wakayama.lg.jp/mail/mail.html>
 (気象情報、河川水位情報、雨量情報、避難勧告などの情報を携帯電話やパソコンに電子メールでお知らせするサービスです。無料で登録できますのでぜひご利用ください。)

和歌山県防災ナビ <https://www.pref.wakayama.lg.jp/prefg/011400/bousai/d00155183.html>

[スマホで避難先検索・防災情報のプッシュ通知・家族等が避難した場所の確認・避難トレーニングができるアプリです。ダウンロードおよび利用は無料です。(通信料は別途かかります。)]



台風情報・大雨や洪水注意・警報等

気象庁ホームページ <http://www.jma.go.jp/jma/index.html>

地デジ対応テレビのリモコンのdボタンを押し、防災情報の項目を選択すると、ほぼリアルタイムの防災情報を見ることができます。
 (現在はテレビ和歌山とNHK和歌山放送局で見ることができます。)



避難のポイント

<p>外出が危険なときは、家の2階などの少しでも安全な場所に移動する(垂直避難)。</p>	<p>避難前に、ガスの元栓やブレーカーを切り、火の始末や戸締りをする。</p>	<p>いざという時、居場所を知らせるために、笛(ホイッスル)を持っておく。</p>
<p>非常持出品は必要最低限にとどめ、背負って、両手は自由に動かせるようにする。</p>	<p>長靴は水が入って歩きにくく危険。裸足も禁物。運動靴をはく。</p>	<p>道路冠水時は、側溝、水路、マンホール(ふたが外れている可能性がある)、坂道(水深が浅くても水の流れるが速い)、ため池などが危険。</p>
<p>橋を渡らないようにする。</p>	<p>足元が見えないことが多いので、よく通っている道でも道路の真ん中を慎重に歩く。</p>	<p>先導の人は窪みや溝を確かめるため、長い棒を杖にしながら歩く。</p>
<p>2人以上で避難する。家族は口でつながって避難する。</p>	<p>流水や冠水の中で歩ける水深は、膝ぐらい(男性70cm、女性50cm程度)までが目安になる。それ以上なら無理をせず、高い所で救助を待つ。</p>	<p>増水したら、子どもは浮き袋に乗せ、乳幼児はベビーバスを船のように使う。</p>
<p>自動車はもちろん自転車での避難も危険なので、必ず歩いて避難する。</p>	<p>垂れ下がった電線には触らない。</p>	<p>隣近所に声をかけて助け合いを大切にする。病人や歩行困難な人は背負って避難する。</p>